# 令和5年度 西小学校 非認知能力育成プラン Go WEST

日指す子供の姿

自分の能力を信じて粘り強く情熱をもってやり遂げる 自分の感情・行動を調整したり衝動や習慣を調整したりできる

## 「学びに向かう力」=非認知能力 自尊感情をもってやり抜く力と自制心の育成に向けて

- ○学校はただ単に勉強する場所ではなく、先生や友だちから多くのことを学び、非認知能力を培う場所である
- ○学校のあらゆる環境を整えることで、児童の非認知能力を育み、児童の将来の幸せや成功を手助けする
- ○「教科の指導法」ではなく、「落ち着いた雰囲気のつくり方」を身に付けた教員の学級では、児童の成績が劇的に伸びる

#### 望ましい集団活動を通して育てる

#### 少し頑張れば達成できる目標設定で育てる

#### 継続しながら育てる

#### 委員会•児童会活動等

- 〇児童集会
- Oなかよしい?
- ○なかよし集会
- ○1年生を迎える会
- ○卒業を祝う会

### 授業•学級

- ○日々の授業
- ○学級活動
- ○朝・帰りの会

#### 生徒指導徹底事項

- ○立腰
- ○靴のかかと揃え
- 〇無言清掃活動
- 〇生活目標

## 学校行事

- ○運動会
- ○修学旅行
- ○林間学校
- 〇校外学習
- Oドレミファコンサート

### 家庭学習

- ○「西小版家庭学習のすすめ」
- 〇自己選択・自己決定を して進める家庭学習
- 〇「けテぶれ」学習
- ○ノートコンクールの実施

#### 漢字・計算ドリル

- ○6学年共通教材に よる系統性
- ○基礎・基本の定着と 学習サイクルの実現

### 居場所のある学級で出番のある授業を(自己有用感の向上)

## 〇よいところを認め合おうとす る雰囲気づくりと互いを尊重 し合える人間関係を

- →目指す学級・自分を具体的な言葉にすることで意識させ、行動目標と振り返りを大切にする
- ○教員自らが児童の成長している姿やよさを表情や態度で認め継続した声かけを
- →目立たないが真面目に生活している児童が認められるよう、 日頃からアンテナを高くする
- ○努力と行動を認める自尊感情 を育てることで価値のある人 間づくりを
- →「テストで 100 点をとった」 より「100 点をとるために自 主学習を行ったこと」を認める

## 自分自身にアクセルとブレーキを

- 〇自己コントロールができる、自 分の行動を振り返ることがで きる第一歩を
- →「立腰」「靴のかかと揃え」といった意識してできるようになることを継続し習慣化する

〈西小学校生活の約束10か条〉

〈教員としての非認知能力〉きちんと仕事をやり抜くカー協調性 誠実さ